

普及活動情勢報告（令和6年3月分）

中央東農業振興センター嶺北農業改良普及所

次年度の農業振興について話し合いました ～令和5年度第2回嶺北地区農業改良普及推進協議会～



活発な意見が出されました

2月22日、嶺北農業改良普及所は、令和5年度第2回嶺北地区農業改良普及推進協議会を開催し、農家代表委員3人、関係機関7人が参加しました。

協議会では、令和5年度の普及指導活動実績及び令和6年度普及指導計画書（素案）について説明しました。続いて意見交換を行い、委員から6年度計画の進め方や評価指標の設定等について多数の意見が出されました。

普及所では、協議会でいただいたご意見をふまえ、地域の農業振興に取り組んでいきます。

学校給食について話し合いました ～第2回嶺北地区有機農業研修会～



参加者の意見を聞き取る
普及指導員

2月27日、嶺北農業改良普及所は、本山市役場において第2回嶺北地区有機農業研修会を開催し、生産者5名が参加しました。

今回のテーマは「学校給食への食材提供」で、株式会社高南メディカルの食育地産アドバイザーである大石真司氏の講演を聴いた後、学校給食に食材提供する際の課題について話し合いました。

すでに食材提供している農家からは「儲けには繋がっていないが、規格外でも出荷出来るよさがある」「将来への投資と思って、手頃な価格で出荷している」等の意見がありました。今後、学校給食に納品する生産者をグループ化することや、課題解決のための勉強会を続けていくことを確認しました。

普及所は今後も、有機栽培農家の交流と研修の場づくりにより、有機の取り組みの拡がりを支援します。

大豊町の伝統的な料理を後世に伝えよう

～大豊地区農漁村女性グループ研究会の郷土料理伝承講習会～



銀不老寿司づくりを指導する
グループ員と児童

3月5日、大豊地区農漁村女性グループ研究会3名は、地域の郷土料理を伝承するため、大豊学園の5年生12名を対象に、郷土料理伝承講習会を開催しました。普及所は実施計画やレシピ等の資料作成や当日の運営を支援しました。

児童は、銀不老寿司やこんちん、ぜんまいの油炒め等の郷土料理の実習に取り組み、試食では「ぜんまいは食べたことがなかったが美味しかった」「こんちんは苦手だったが、作りたては美味しかった」等の感想がありました。

普及所は今後も、大豊地区農漁村女性グループ研究会の郷土料理伝承活動を支援していきます。

非辛みシシトウ‘ししまろ’の栽培技術を学びました！ ～先進農家視察研修～



管理方法を確認する
生産者

3月5日、J A高知県れいほく園芸部シシトウ部会は、南国市で非辛みシシトウ‘ししまろ’の視察研修を行い、生産者7名が出席しました。

嶺北地域では3年前より非辛みシシトウの試作を行っていますが、樹勢のコントロールや整枝管理などが課題となっています。

研修では、ハウス全体で‘ししまろ’を栽培している先進農家2戸を見学し、草勢維持や収量向上のための栽培管理や既存品種と比較した農家の所感などが生産者に共有されました。

生産者からは「次作では先進農家の管理方法を参考に栽培していきたい!」と前向きな声が聞かれました。

普及所は今後も、J Aと連携して、‘ししまろ’の生産拡大に向けた取組を支援していきます。

良質なユズ生産の増大を目指して ～栽培講習会～



剪定方法を説明する
普及指導員

3月6日、J A高知県れいほく園芸部柚子部会、無農薬柚子部会は、土佐町と大豊町において栽培講習会を開催し、計17名の生産者が参加しました。

普及所からは苗木の定植や幼木管理について説明したほか、農業改良普及課の協力を得て土佐町では成木剪定の実演が、大豊町では若木の剪定・誘引の実演が行われました。土佐町では、部会役員より苗木の定植や若木誘引の実演が行われました。

生産者からは「実がなる枝の見分け方は?」「黄化した葉のある枝の処理はどうすればいいの?」など様々な質問が出され充実した会となりました。

普及所は今後も、部会役員やJ Aと協力して生産者が順調に成木まで管理できるよう栽培管理を指導していきます。

自分の経営を把握しよう ～農業基礎講座（経営管理）～



経営管理手法を
説明する普及指導員

3月19日、嶺北農業改良普及所は、経営管理に関する農業基礎講座を開催し、新規就農者5名が参加しました。

講座では、自分の経営の現状を把握する方法として、栽培成績の数値的把握、取引の記帳と電子帳簿保存、資金繰り表について説明しました。

参加者からは「電子帳簿保存について知らないことがあった」「勘定科目の使い方がわかった」「資金繰りを確認する重要性がわかった」などの声があり、また、作成した令和5年分の貸借対照表の見方についてや取引メールの電子保存など、個別に相談されました。

普及所は今後も、新規就農者等の経営安定に向けた基礎講座を実施していきます。